

Pulse Counter Board

既存ボード(SCT584)を変更してベストフィットのボードにします
【ボード製作の費用はいりません】

高速カウンタボード(SCT584)

用途

- カウンターによるカメラシャッター (エリアカメラのシャッター, ストロボ又はラインカメラの ST 信号など)
- 計測の記憶エンコーダ入力の周期など幅計測など測りたい箇所の計測 (速度計などですが精度は 50nSec 程度)



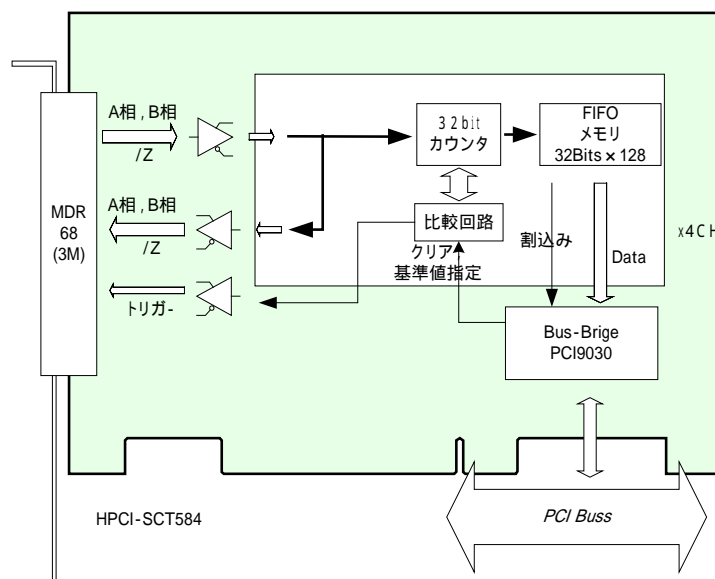
特長 (お勧め仕様)

1. Main部がFPGAになっている為,カウンターなど構築が可能。カウンタービット長の対応(5~64程度) [お奨め仕様] 内部回路により CH 数は2がお勧め(4CHは相談)
2. FPGA内のメモリを利用して,習い座標の記憶,外部IOトリガの記憶(2CHで512点程度)
3. Di8入力(24Vアイソレーション)があり,Doもオプションで部品実装可能
4. FPGAなので 内部にメモリが構築可能(計測など,データの保管が可能。計測の記憶エンコーダ入力の周期など幅計測など測りたい箇所の計測(速度計などですが精度は50nSec程度)

基本スペック

- 差動入力(RS422相当) 8回路 A/B相用
- 高速カプラ入力(差動入力対応) 4回路 Z相用
- 差動出力(RS422相当) 8回路
- 汎用入力(5mA:24V) 8回路
- 汎用出力(80mA:24V) 8回路(オプション)
- PCI-I/F

ブロック図



お問合せ先

製造元:株式会社 ハイパーテック 〒135-0007 東京都江東区新大橋 1-8-11 三井生命新大橋ビル6階
TEL(03)3846-3801(代表) FAX(03)3846-3773 URL:www.hivertec.co.jp